

別記様式

会 議 録

会議の名称	令和7年度第2回戸田市外部評価委員会
開催日時	令和7年6月27日（金） 午前9時00分 ～ 午前11時06分
開催場所	戸田市役所本庁舎501会議室
委員長等氏名	委員長 佐藤 徹 副委員長 長野 基
出席者氏名 （委員）	委 員 青山 裕之 委 員 溝上 西二 委 員 宮崎 仁美 委 員 忒田 康二 委 員 古賀 麻明利
欠席者氏名 （委員）	無し
説明のため 出席した者	無し
事務局	渡邊部長 山下次長 渡辺課長 石嶋主幹 北田副主幹 藤田主任
議 題	（1） 令和7年度評価対象施策の概要について （2） 今後の事務スケジュールについて
会議の経過 及び 会議結果	別紙のとおり
会議資料	・ 次第 ・ 【資料1】 戸田市外部評価実施手引き（令和7年度版） ・ 【資料2】 当日のヒアリング実施スケジュール ・ 【参考資料1】 ロジック・モデルシート（6施策分） ・ 【参考資料2】 施策評価シート・事務事業評価シート（6施策分） ・ 【参考資料3】 令和7年度外部評価ヒアリング事前質問用紙

(会議の経過)

発 言 者	議題・発言内容・決定事項
委員長	1 開 会 2 議 事 (1) 令和7年度評価対象施策の概要について 本日はタイムスケジュールが厳しくなっており、議題(1)に係る委員からの質問は、各施策に係る事実関係を確認する質問に留めていただき、事業の妥当性など、施策評価の内容に係る質問については、7月31日及び8月1日に行われるヒアリングの際に行っていただきたい。 また、この場ですぐに回答できない質問については、ヒアリング前の書面での回答か、ヒアリング当日に説明を行う取扱いにさせていただく。円滑な進行のため、委員各位の協力をお願いしたい。
事務局	<施策8「地域医療体制の強化」> 参考資料1・2に基づき、説明を行った。
委員	これまでの取組結果から現状を把握し、目標達成のために不足していることを課題として捉え、今後講じる施策を検討することが大切である。施策評価シートやロジック・モデルシートではそれらが把握しづらい。
委員長	そのような観点で、事前質問もしくはヒアリング当日に担当部局に確認を行うのが望ましい。
事務局	ヒアリング当日、現状の課題認識や今後注力していこうと考えている事務事業を担当部局から説明する。なお、ロジック・モデルシートに関しては、施策の全体像をわかりやすく見える化することを主な目的として作成している。
委員	ヒアリング時、第5次総合振興計画の冊子を手元に準備しておいてほしい。

事務局	承知した。
委員	圏域内での医療機関数や、各医療機関におけるベッド数等は、国や県が決定している場合があると思う。枠が決められている場合は必然的にできることが制限されるため、その中での議論になる面も否定できない。したがって、そのような実態があるか教えてほしい。
事務局	事前質問として、担当部局に共有させていただく。
委員	「医療センター窓口・受付・カルテ事業」の事務事業評価シートの「３．目標達成状況」において、成果指標として「医療・受付職員の態度や言葉遣いが良かったと思った割合」が設定されている。回答数等、アンケートの詳細が知りたい。
事務局	事前質問として、担当部局に共有させていただく。
事務局	<施策１２「国民健康保険・後期高齢者医療・国民年金の円滑な運営」> 参考資料１・２に基づき、説明を行った。
委員	令和８年４月から始まる「子ども・子育て支援金制度」の関係で、支援納付金対象費用分が医療保険料に上乗せされる形で徴収されることが決定している。施策の目的に、“円滑な運営”という表現が含まれており、ロジック・モデルシートにおいても保険料の上昇抑制が記されているので、今後の方向性についても議論の俎上に挙げてよいのか。
委員長	施策評価シートにおいて、今後の方向性として、人や予算といった資源の見通しが言及されており、外部評価の視点の１つになっている。本施策は他の施策に比べて市の裁量が狭く、過去の取り組みを評価することのみで評価・ヒアリングを行うのは難しいと感じている。
事務局	いただいた意見を担当部局に共有し、ヒアリングにおいてどのように議論を進めるか検討したい。

委員	施策の目的の中に「社会保険等に参加していない市民」という表現があるが、具体的にどのような状況にある人か教えてほしい。
事務局	自営業者やフリーターなど、会社の社会保険に参加できない人を指している。現在の日本の医療保険制度は、すべての国民が何らかの公的医療保険に加入し、お互いの医療費を支え合う国民皆保険制度が取られている。
委員	一般会計からの繰り入れは、市民税が投入されているということである。市としてどのような対策を考え、どのような施策を講じるのか、ヒアリング当日にお聞きしたい。
事務局	事前質問として、担当部局に共有させていただく。
事務局	＜施策１７「防犯体制の強化」＞ 参考資料１・２に基づき、説明を行った。
委員	数年前に戸田市内の小学校において教員切りつけ事件があったが、そのような象徴的な事件が起こると、市民の体感不安に大きな影響があると思う。施策指標として設定している「防犯体制が充実していると感じている割合」に関しても、戸田の街中のという意味合いではなく、学校も含んで解釈及び回答する市民もいると思う。
事務局	事務局としても同様の見解である。教員切りつけ事件とこの施策の関連は、担当部局に確認させていただく。
委員	「防犯体制が充実していると感じている割合」を指標としているが、安全を感じている人が３割程度では、危険なまちという印象で捉えられてしまう。「防犯体制が充実していると感じている割合」よりも「危険を感じた人の割合」の方が適切な指標ではないか。
事務局	戸田市第５次総合振興計画の後期計画策定中のため、指標の設定方法も含

	めて検討したい。危険を感じた人の割合等のデータの有無については、担当部局に確認し、ヒアリング当日に報告する。
委員長	充実していると感じている市民の割合は、他の施策でも同様に満足度として調査しているという認識でよいか。
事務局	そのとおりである。
委員	防犯体制を高める施策の中で、「防犯体制が充実していると感じている割合」が27%というのは、防犯体制が弱いことを表す極めて危険な数値ではないのか。
事務局	この指標は、市民意識調査において、「防犯体制の強化」について“満足、まあ満足、どちらともいえない、やや不満、不満”の5択で尋ねており、“満足”及び“まあ満足”と回答した人の割合の合計値としている。第5次戸田市総合振興計画前期計画中は、当初値である27.1%から改善傾向にある。 なお、令和5年度戸田市市民意識調査における本設問の結果内訳は、満足が4.3%、まあ満足が27.4%、どちらともいえないが53.4%、やや不満が5.8%、不満が1.9%、無回答が6.0%である。他の設問においても、大体5割前後の人が“どちらでもない”を選択する傾向がみられるため、その結果をどのように切り取って指標とするか、引き続き検討したい。
委員	どちらでもない人を増やすのか、それ以上の人を増やすのか、対象を明確にして対策をとることが、施策の推進のために必要なことである。
事務局	御意見として担当部局に共有させていただく。
委員	地域安全ステーションの人員体制及び活動状況を確認したい。
事務局	事前質問として、担当部局に共有させていただく。

事務局	<施策20「安全な道路環境の整備・推進」> 参考資料1・2に基づき、説明を行った。
委員	「周りの道路の安全性がよいと感じている市民の割合」を指標としているが、目標値が18%では、担当部局として取り組みを行う際の動機づけになりえないのではないかと。そもそも、特段施策を講じなくても、18%程度にはなるのではないかと。
事務局	市民意識調査において、「周りの道路の安全性」について、“非常に良い、やや良い、どちらともいえない、やや悪い、非常に悪い、わからない”の6択で尋ねており、“非常に良い”及び“やや良い”と回答した人の割合の合計値としている。第5次戸田市総合振興計画前期計画中は、当初値である16.2%から改善傾向にあり、必要な施策を講じた結果、この数値が改善したと捉えられる。 なお、令和5年度戸田市市民意識調査における本設問の結果内訳は、満足が3.7%、まあ満足が17.3%、どちらともいえないが45.4%、やや悪いが22.8%、非常に悪いが5.7%、わからないが2.3%、無回答が2.7%である。他の設問においても、大体5割前後の人が“どちらでもない”を選択する傾向がみられるため、その結果をどのように切り取って指標とするか、引き続き検討したい。
委員長	目標水準の設定に関して、挑戦的な数値を掲げて、モチベーションを上げることとも方法の1つである。
事務局	今後の総合振興計画策定時の参考としたい。
委員	外部評価委員会での施策指標に対する意見は、後期基本計画の際に反映されるものなのか？
事務局	頂いた御意見を参考にさせていただき、施策の最終目標につながる適切な指標を検討していく。

委員	ロジック・モデルシートを作成している理由の1つは、外部に対して施策の概要をわかりやすく伝えることであると認識している。市としてしっかりと点検・維持管理をしていることがわかるような施策指標にすることも検討していただきたい。
事務局	各施策に事務事業が紐づいており、基本的には各事務事業の中で具体的な指標を掲げている。例えば、道路損傷に関して、施策目標としては事故発生件数を設定しているが、「道路補修事業」という事務事業において、道路損傷箇所補修率を成果指標として設定している。つまり、このような個々の取り組み及び数値の積み重ねの結果が、施策としての指標となっていることから、多少抽象的になりやすい側面がある。 指標については、後期基本計画策定の中で検討していく。
委員長	現状のロジック・モデルシートでは、事務事業レベルでのアウトカム指標は示されていない。施策指標の他に、直接成果や中間成果の部分にアウトカム指標を載せることも検討していただきたい。
事務局	承知した。
委員	市民意識調査の概要を教えてほしい。
事務局	2年に一度、無作為抽出にて調査対象者3,000人を選定し、調査票を郵送し、郵送もしくはWebにて回答を受け付けている。
委員	最終成果として「市民の交通意識が醸成され、交通事故が発生しにくい状態」が掲げられているが、市内在学・在勤者は本施策のターゲットとしているか。施策として注力している部分を確認したい。
事務局	事前質問として、担当部局に共有させていただく。
委員	施策評価指標「交通事故発生件数」については、市道・県道・国道を含めた市内全域における交通事故発生件数という認識でよいか。

事務局	そのとおりである。一方、施策評価指標「道路損傷による事故発生件数」は、市道における道路損傷による事故発生件数である。
委員	国道や県道で発生した事故については、戸田市として対応できないので、指標に含めるべきではないと考える。戸田市として対応できる部分のみを指標に設定すべきではないか。
委員	市内における道路使用者の意識に関することなので、事故が発生した場所が市道か否かは問わない指標になっていると認識している。実際に担当部局において、事故の分析ができていれば問題はないので、ヒアリング時に確認したい。
事務局	指摘があった事項を担当部局に共有し、ヒアリング時に担当部局から説明する。
事務局	<施策２３「上下水道事業の効率的な運営・施設の充実」> 参考資料１・２に基づき、説明を行った。
委員	下水道事業の経費回収率は１００％となっているが、計算式を知りたい。上水道事業に比べて、回収のハードルが低いものなのだと感じた。
事務局	経費回収率は、下水道の使用に掛かる料金を汚水処理に掛かる費用で割った数値である。
委員	水道料金の減免対象者数の過去の推移・今後の見込みを教えてほしい。
事務局	事前質問として、担当部局に共有させていただく。
委員	評価指標の「水道料金回収率」について、令和４年度が８１．４％と他年度に比較して低くなっている。高齢化が進むと減免世帯が増える傾向があるという認識ではいるが、この突発的な数値はどのような事情があったのか知

	りたい。
事務局	新型コロナウイルスの感染拡大に関連して上下水道料金の基本料金を免除した期間があり、そのことが影響している可能性が考えられる。詳細についてはヒアリング当日もしくは事前質問への回答にて説明する。
委員	評価指標の「基幹管路の耐震化率」について、基本的には計画及び予算に基づいて耐震化を進めていると思われるが、目標値を下回って推移している理由を教えてほしい。
事務局	事前質問として、担当部局に共有させていただく。
委員	「荒川左岸南部流域下水道費」の事務事業評価シートの事業内容として、関係５市において維持管理費を負担すると書いてあるが、負担割合やその根拠を教えてほしい。
事務局	事前質問として、担当部局に共有させていただく。
事務局	＜施策２８「環境衛生の充実」＞ 参考資料１・２に基づき、説明を行った。
委員	「清掃総務事務費」と「廃棄物収集処理事業」が、令和８年度から統合する予定と記載されているが、統合の理由や背景を教えてほしい。
事務局	両事務事業評価シートの「６．令和８年度の方針・取組方針」に示されているとおり、事業内容及び性質が同様であることが理由である。
委員長	事務事業の統合は担当課の裁量で行うことができるものなのか。
事務局	基本的にはそのとおりである。
委員	施策評価シートの「５．事務事業の検討」にある施策内優先度の略称を説

	明してほしい。
事務局	法は法定受託事務、義は自治事務のうち義務的なもの、予は予算管理シート、終は令和6年度から令和8年度までのいずれかの年度で終了予定のものを指している。また、AからCは自治事務のうち任意のもので、担当部署において優先度（Aが高い、Cが低い）を判断した結果が示されている。
委員	施策評価シートの今後の方向性（人員）として、効果的な周知と業務委託を効率的に実施し、現状の人員ニーズを維持しつつきめ細かなニーズにも対応していくと記載されている。ごみの収集事業やごみ蔵戸田衛生センターのオペレーション等、どの範囲まで委託しているのか確認したい。
事務局	蔵戸田衛生センター組合がごみ処理等の事務を担っているが、具体的な委託範囲については、ヒアリング当日に担当部局から説明する。
事務局	（2）今後の事務スケジュールについて 資料1・2に基づき、説明を行った。
委員	意見や質問等はあるか。
委員一同	なし
	3 閉 会